

2023 年 7 月 31 日に日薬連品質委員会・製機学会 GMP 委員会交流会が開催されました。

2023 年 7 月 31 日（月）13 時～17 時 15 分に 2023 年第 1 回（通算 62 回）の製機学会との交流会を Face to Face の交流会が日薬連会議室にて開催されました。一般社団法人製剤機械技術学会（製機学会）GMP 委員会からは委員長を含め 7 名、品質委員会からは委員長を含め 4 名が参加しました。以下、簡単に内容をご紹介します。

製機学会 GMP 委員会報告（13 時 10 分～15 時）

2022 年 7 月以降の GMP 委員会の各分科会の活動の概要について委員長より報告され、以下の分科会委員長から報告されました。「キャリブレーションに関する解説書の作成と事前アンケート」では、製薬業界全体の指針となるようなキャリブレーションガイドの作成が趣旨であることから、製薬業界全体の現状を反映するための協力依頼がありました。続いて新たに設立された分科会から「Annex1 分科会の設立について」、「DI 分科会設立について」が紹介されました。

日薬連品質委員会報告（15 時 15 分～17 時 15 分）

日薬連品質委員会からは、日薬連品質委員会の活動状況の近況（代用法通知、ニトロソアミン Q&A 発出等）、WG3 フォローアップ関係、2023 年度 医薬品 GQP・GMP 研究会、厚生労働科学研究テーマへの協力、GMP 事例集について報告しました。

双方委員会から質疑応答も活発に行われ、非常に有益な交流会となりました。

以上